| 学校番号 | 3005 |
|---|---|

# 令和５年度　芸術科

| 教科 | 芸術科 | 科目 | 素材表現 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | | | | | | | |
| 副教材等 | 学校制作教材 | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

作品制作は試行錯誤を繰り返しながら、自分が納得するまで追求し続ける姿勢が大切です。
「創作活動」や「ものづくり」は構想を練る準備段階がとても重要です。
構想を練るのにはスケッチブックを活用し、頭の中のイメージを可視化する練習をします。
日頃から身近にある素材に関心を持ち、イメージ力をつけましょう。
　素材の特性を理解し、独創性のある作品制作を心がけてください。また、美術館や博物館鑑賞を行うなど、いいものを見る習慣を身につけましょう。

## 2　学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して造形的な見方、考え方を働かせ、美的体験を深め、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を育成することをめざす。
生徒一人一人の造形活動における表現や鑑賞の能力を一層高め、創造的能力や自己の進路へ向けて主体的に生きる力を育成する。
素材の特性を生かした造形活動を行う。

## 3　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:美術への関心・意欲・態度 | b:発想や構想の能力 | c:創造的な技能 | d:鑑賞の能力 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や道具に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組む努力をしている。 | 感じ取ったことや考えたことを統合し、表現の構想を練っている。<br>頭の中のイメージをアウトプットし可視化する努力をしている。 | 観察力、描写力、表現力向上のため、技法の習得に努めている。表現方法を工夫している。素材、材料の特性を理解した造形を行っている。 | 表面的な見え方だけでなく、モノの構造、つくりなど、見えない部分を想像できる。素材に対する理解を深めている。 |
| 評価方法 | 学習活動の様子<br>制作の様子<br>取り組む姿勢 | スケッチブック | 作品 | 合評会 |

上に示す観点に基づいて学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じてそれぞれの観点を適切に配分し評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 前期 | 造形について | 【鑑賞】【絵画】<br>・オリエンテーション<br>・学習内容、評価についての理解 | ○ | ○ | | ○ | a:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。<br>b:モチーフの構造を模索し構想を練っている。<br>d:作者の意図や表現の工夫、よさや美しさなどを感じ取り、生活や社会を心豊かにする美術の働きや作品などついて理解を深めている 。 | 学習活動の様子<br>制作の様子<br>取り組む姿勢<br>作品 |
| | 描写 | 【デッサン】<br>・静物の描写<br>・人工物の描写<br>・合評 | ○<br>○ | ○<br>○ | ○<br>○ | ○ | a:モチーフの特徴を表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。<br>b:対象を見つめて形態と質感の特徴をつかみ、構成などを工夫している。<br>c:画材の特性を生かし、モチーフの構造まで理解して造形している。<br>d:他の生徒の作品のよさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、理解を深めている。 | 制作の様子<br>取り組む姿勢<br>スケッチブック<br>合同評価会<br>作品 |
| 後期 | 立体造形 | 【木彫】【鑑賞】<br>・彫刻刀の種類とその技法<br>・スケッチ<br>・立体描写(くねったいわし)制作<br>・合評 | ○ | ○<br>○ | ○<br>○ | ○<br>○ | a:モチーフの特徴を表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。<br>b:表現形式の特性を生かし、形体、色彩などを工夫して表現の構想を練っている。対象を見つめて形体の特徴をつかみ、構成などを工夫している。<br>c:鉛筆やアクリル絵の具、木の特性を生かし、表現方法を工夫してモチーフの構造まで理解して造形している。<br>d:他の生徒の作品の良さや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、理解を深めている。 | 制作の様子<br>取り組む姿勢<br>合同評価会<br>スケッチブック<br>作品 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 工芸 | 【工芸・陶芸】【鑑賞】<br>・工芸作品制作<br><br>・合評会 | ○ | ○ | ○<br><br>○ | <br><br>○ | a:素材の特徴を生かし表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。<br>b:表現形式の特性を生かし、形体、色彩などを工夫して表現の構想を練っている。<br>c:材料、用具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現している。<br>d:作品の良さや美しさ、表現の工夫などを理解し、感じ取る力を身につけている。 | 制作の様子<br><br>取り組む姿勢<br><br>スケッチブック<br><br>合同評価会<br><br>作品 |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:技能　　d:知識・理解